

運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額					引当金見返 との相殺額	期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金	建設仮勘定見返 運営費交付金	小計		
平成30年度	528,789,102	-	66,992,910	50,190,180	375,812,828	7,125,600	500,121,518	28,667,584	-
令和元年度	-	7,392,325,000	3,655,051,274	18,924,280	2,775,295,464	41,164,000	6,490,435,018	135,457,435	766,432,547
合計	528,789,102	7,392,325,000	3,722,044,184	69,114,460	3,151,108,292	48,289,600	6,990,556,536	164,125,019	766,432,547

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な用途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な用途の明細

(単位:円)

区分	運営費交付金 収益	運営費交付金の主な用途	
		費用	主な用途
業務達成基準による振替額			
美術振興事業	1,822,606,828	1,819,118,865	人件費:694,117,663、業務費:1,125,001,202
ナショナルコレクション 形成・継承事業	471,441,198	463,202,263	人件費:115,585,755、業務費:347,616,508
ナショナルセンター事業	458,184,630	430,899,345	人件費:165,892,130、業務費:265,007,215
共通	8,247,480	8,218,800	業務費:8,218,800
期間進行基準による振替額	961,564,048	945,467,533	人件費:478,573,668、業務費:466,893,865
費用進行基準による振替額	-	-	費用進行基準を採用した事業は無い。
合計額	3,722,044,184	3,666,906,806	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
美術振興事業	19,965,040	工具器具備品 19,965,040	-	
ナショナルコレクション 形成・継承事業	1,145,100	工具器具備品 1,145,100	2,953,339,091	美術品・收藏品 2,953,339,091
ナショナルセンター事業	33,677,683	建物 32,971,579 工具器具備品 706,104	197,769,201	美術品・收藏品 197,769,201
共通	14,326,637	建物 1,752,036 工具器具備品 4,320,000 ソフトウェア 8,254,601	-	
合計額	69,114,460		3,151,108,292	

③建設仮勘定見返運営費交付金への振替額並びに主な用途の明細

(単位:円)

セグメント	建設仮勘定見返運営費交付金への振替	
	振替額	主な用途
美術振興事業	41,164,000	国立映画アーカイブ1～2階リニューアル工事 41,164,000
ナショナルコレクション 形成・継承事業	-	
ナショナルセンター事業	7,125,600	国立映画アーカイブ1～2階リニューアル工事 7,125,600
共通	-	
合計額	48,289,600	

(3)引当金見返との相殺額の明細

(単位:円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
美術振興事業	71,140,900	賞与引当金見返 45,724,385 退職給付引当金見返 25,416,515
ナショナルコレクション 形成・継承事業	16,942,449	賞与引当金見返 12,276,658 退職給付引当金見返 4,665,791
ナショナルセンター事業	17,914,213	賞与引当金見返 13,838,921 退職給付引当金見返 4,075,292
共通	58,127,457	賞与引当金見返 22,864,553 環境対策引当金 28,667,584 退職給付引当金見返 6,595,320
合計額	164,125,019	

(4)運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画	
業務達成基準を採用した業務に係る分	セグメント		
	業務達成基準を採用した業務に係る分	美術振興事業	103,734,112
ナショナルコレクション 形成・継承事業		570,139,635	計画に基づく美術作品等の収集(513,903,020円)、修復(56,236,615円)ができなかったが、翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり、全額使用予定である。
ナショナルセンター事業		90,790,000	計画に基づく映画フィルム等の収集(65,641,600円)、国立映画アーカイブの1～2階リニューアル更新工事(25,148,400円)が完了できなかったが、翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり、全額使用予定である。
共通		1,768,800	東京国立近代美術館の分室銘板更新工事等(1,768,800円)が完了できなかったが、翌事業年度までに完了できる見込みであり、全額使用予定である。
小計		766,432,547	
期間進行基準を採用した業務に係る分		-	翌事業年度への繰越額は無い。
費用進行基準を採用した業務に係る分		-	費用進行基準を採用した事業は無い。
計		766,432,547	